

令和6年度 養介護施設従事者等による高齢者虐待

(1) 相談・通報の状況

ア 相談・通報対応件数

		令和5年度	令和6年度	増減	増加率
相談・通報件数		211	263	52	24.6%
虐待判断事例総件数		49	51	2	4.1%

イ 相談・通報者

	本人による届出	家族・親族	当該施設職員	当該施設元職員	施設・事業所の管理者	医療機関従事者(医師含む)	介護支援専門員	介護相談員	地域包括支援センター	社会福祉協議会職員	国民健康保険団体連合会	県から連絡	警察	その他	不明(匿名を含む)	合計
人数	13	60	73	16	40	4	14	0	8	1	1	2	7	39	11	289
%	4.5	20.8	25.3	5.5	13.8	1.4	4.8	0.0	2.8	0.3	0.3	0.7	2.4	13.5	3.8	100.0

(注) 相談・通報者には重複があるため、内訳の合計は相談・通報件数に一致しない。

ウ 虐待のあった施設・事業所のサービス種別

	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	認知症対応型共同生活介護	住宅型有料老人ホーム	介護付き有料老人ホーム	小規模多機能型居宅介護等	訪問介護等	通所介護等	合計
件数	15	4	4	16	5	1	5	1	51
%	29.4	7.8	7.8	31.4	9.8	2.0	9.8	2.0	100.0

(2) 被虐待高齢者の性別

	男性	女性	合計
人数	13	43	56
%	23.2	76.8	100.0

(3) 被虐待高齢者の年齢

	65歳未満障害者	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95~99歳	100歳以上	不明	合計
人数	2	2	2	7	12	14	9	3	2	3	56
%	3.6	3.6	3.6	12.5	21.4	25.0	16.1	5.4	3.6	5.4	100.0

(4) 被虐待高齢者の要介護区分

	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明	合計
人数	0	0	2	2	2	17	16	14	3	56
%	0.0	0.0	3.6	3.6	3.6	30.4	28.6	25.0	5.4	100.0

(5) 虐待の種別・類型(複数回答)

	身体的虐待	介護・世話の放棄、放任	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待	合計(累計)	合計(人数)
人数	37	5	11	1	9	63	56
%	66.1	8.9	19.6	1.8	16.1	—	—

(注1) 調査対象年度内に虐待と判断された事例における被虐待高齢者の実人数について集計。

(注2) %は被虐待高齢者 56 人に対する割合である。

(6) 虐待者の年齢階層

	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明	合計
人数	8	8	4	10	3	20	53
%	15.1	15.1	7.5	18.9	5.7	37.7	100.0

(7) 虐待者の職種

	介護職	看護職	管理職	施設長	経営者・開設者	その他	合計
人数	44	5	2	0	0	2	53
%	83.0	9.4	3.8	0.0	0.0	3.8	100.0

(8) 市町村・都道府県の対応

ア 老人福祉法、介護保険法上の権限行使以外の対応（複数回答）

	施設等に 対する指導	改善計画の 提出依頼	施設従事者等 への注意・指導
件数	30	29	15

イ 介護保険法の規定に基づく権限の行使（複数回答）

	報告徴収、質問、 立入検査	改善勧告	改善勧告に従わ ない場合の公表	改善命令	指定の効力の全 部又は一部停止	指定取消	現在対応中	その他
件数	22	0	0	0	0	0	1	0

ウ 老人福祉法の規定に基づく権限の行使（複数回答）

	報告徴収、質 問、立入検査	改善命令	事業の制限、 停止、廃止	認可取消	現在対応中	その他
件数	13	1	0	0	1	0